



生涯学習講座

★市内にお住まい又はお勤めの方が対象です。
★申込及び問合せは、生涯学習課（南館1階）へお願いいたします。

生涯学習課（南館1階）
☎052-4002611

天文開放

とき 2月21日（金）
午後7時～8時30分
にしび創造センター
4階大体ドーム

テーマ 「冬の三角と星雲星団」
講師 理科教師 川村吉弘氏
※雨天の場合は中止です。くもりの場合は、その時の天候により判断しますので、生涯学習課に午後4時以降にお問い合わせください。
※申込は不要です。小さなお子さんや家族での参加もできます。
※中学生以下は保護者の送迎が必要です。

高齢者のための教室・講座

西枇杷島福祉センター
☎052-502-7530

★申込は各センターへお願いいたします。
★60歳以上の方が対象です。

生活実用講座

題名 「七宝まり」を作ります。
とき 2月13日（木）
午前9時30分から



題名 「家族はつらいよⅢ 妻よ薔薇のように」
主演 橋爪 功・吉行和子
とき 2月18日（火）
午前9時30分～11時30分
ところ 西枇杷島福祉センター
参加費 無料 ※申込不要

映画を楽しもう

ところ 西枇杷島福祉センター
定員 30名
持ち物 針、糸、はさみ
材料費 500円
申込 2月5日（水）
午前9時から

西枇杷島生きがいセンター
（にしび創造センター2階）
☎052-504-6361

おしゃべり横丁（映画鑑賞）

題名 「陽はまた昇る」
出演 西田敏行・渡辺 謙
とき 2月14日（金）
午前9時30分～11時20分
ところ にしび創造センター
3階視聴覚室
参加費 無料 ※申込不要

わくわく教室

題名 「ソーイングバッグ」を作ります。
とき 2月21日（金）
3月13日（金）
2回に分けて作ります。
各回午前9時30分から
ところ にしび創造センター
2階集会室
定員 20名
持ち物 針、糸、はさみ
材料費 600円
申込 2月5日（水）
午前9時から



注) 柄は異なります

文化財講演会

地図から考える濃尾平野の城・町・川

—清須城下町を中心に—

濃尾平野は、木曾三川から分派した無数の川が作り上げた広大な平野です。そこでは川・水と共生する暮らしが営まれてきました。城や城下町もその例外ではありません。講演では、地図を用いて、濃尾平野の地形環境と戦国時代の城下町の「かたち」との関係について考えます。

とき 2月24日（月・振） 午後2時～3時30分（午後1時30分開場）

ところ 清洲市民センター 2階201集会室

対象 市内にお住まい、お勤め又は通学の方

講師 山村亜希氏（京都大学教授）

受講料 無料 定員 100名（先着順）

申込 往復はがきに必要事項を記入の上、お申込みください。

往信（表） 〒452-8569（住所不要） 清須市役所 生涯学習課 宛て

往信（裏） ①文化財講演会希望②氏名（ふりがな）③住所④電話番号⑤年齢⑥性別

返信（表） 申込者の郵便番号、住所、氏名

返信（裏） 何も記入しないでください。 ※2月17日（月）必着

※2月20日（木）までに結果が届かない場合は、生涯学習課へお問い合わせください。

■問合せ 生涯学習課（南館1階）



所在地 各施設の 電話番号	西枇杷島福祉センター	西枇杷島町大野37番地1	052-502-7530
	にしび創造センター	西枇杷島町小田井一丁目12番地1	052-504-6361

市芸術劇場Vol.15 あいち朝日遺跡ミュージアム開館プレイベント きよす寄席 桂 九雀独演会

あいち朝日遺跡ミュージアムが11月に開館することにちなみ、落語家桂九雀氏による考古学を題材にした創作落語「埴輪盗人」と専門家による弥生時代や朝日遺跡に関するトークイベント、その後は、古典落語をもう一席お楽しみいただきます。古典落語の演目は当日までのお楽しみです。

清須ゆかりの落語で地域の歴史に触れてみませんか。

と き 3月7日(土) 午後2時開演(午後1時30分開場)
と ころ 清洲市民センター ホール
対 象 市内にお住まい、お勤め又は通学する方
出 演 者 落語家 桂 九雀氏
プログラム 「埴輪盗人」・トークイベント・古典落語一席
入 場 料 無料
定 員 350名



入場には整理券が必要です。整理券は2月4日(火)から、次の場所で配布します。

- 生涯学習課(南館1階)窓口
 - 清洲市民センター1階貸館窓口
 - 春日公民館1階窓口
 - にしびさわやかプラザ1階貸館窓口
- 問合せ 生涯学習課(南館1階)



エリの Café España ~スペインカフェ~ ヘレス市の「Carnaval」



¡Buenas! ¿Qué tal? こんにちは!お元気ですか?今回のカフェでは2月に行われる「Carnaval」という祭りをご紹介します。「Carnaval」、つまりカーニバルはスペイン各地でも盛り上がる行事の一つです。カーニバルというと、皆さんはおそらく、艶やかな衣装を着飾った「リオ・デ・ジャネイロのサンパ」、又は「ヴェネツィアの仮面」を思い浮かべるかもしれません。

「Carnaval」には、仮装と仮面は欠かせないものです。スペインでも、子どもから大人まで仮装をして、「Cabalgata」というにぎやかな行列を作り、街でパレードをしたり、仮装コンテストに参加したりします。

姉妹都市であるヘレス市の小学校は「Carnaval」で盛り上がります。学年別にテーマを決めて「disfraz」(=仮装)をし、小学校で「concurso de disfraces」(=仮装コンテスト)が行われます。それに加え、ヘレス市の全小学校は「Cabalgata」に参加し、街をパレードして回ります。目的地の広場に到着した後、全学校の「concurso de disfraces」を開催し、入賞者に記念品が贈られます。

また、小学生が書いた「chirigota」というコンテストも行われます。「chirigota」とは政治界や芸能界、街の出来事などのニュースに基づいた風刺的な歌のことで、小学生の「chirigota」は、小学校での1年間の出来事をユーモラスな歌にして歌います。

清須市でも平成29年2月から、小学生向けのカーニバルを開催しています。このイベントでは、児童たちにカーニバルがどういう祭りを説明したり、オリジナル仮面をみんなで作ったりして、姉妹都市であるヘレス市の文化を体験することができます。

私も、子どもの頃から毎年、カーニバルで仮装し「Cabalgata」に出るのを楽しみにしていました。今こうして、清須市の児童たちと一緒に仮面を作り、「Carnaval」を紹介することができるのがとても嬉しいです。



清須市の小学生が作ったカーニバルのオリジナル仮面



行政ニュース
夢広場はるひ
保健だより
教室講座
児童・子育てだより
フォトダイアリー
インフォメーション